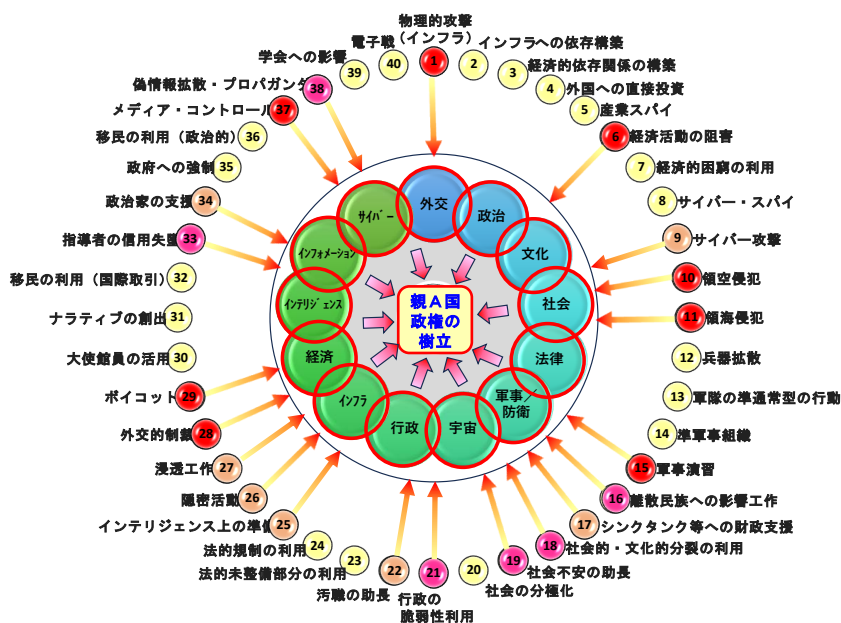


「主ツール」の説明ページの追加

以下の内容で作成してください。

「主ツール」について



番号	主ツール名	内容
1	インフラに対する物理的打撃	通信、データ、交通、エネルギー生産、水資源などのインフラに対し物理的破壊工作を行うこと
2	インフラへの依存の構築と利用	工作活動をする側がエネルギー通信、水資源などのインフラを自国に依存させ、影響力を行使するのに利用すること
3	経済的依存関係の構築又は利用	貿易などを通じて相手国の自国への依存関係を構築し、影響力を行使すること
4	外国への直接投資	相手国の民間企業などに直接投資することにより影響力を行使すること
5	産業スパイ	相手国の企業、研究施設などから産業情報を入手し、産業上の影響力を行使すること

6	相手国経済活動の阻害	相手国の主要産業に必要な不可欠な物資等をコントロールして影響力を行使すること
7	経済的困窮の利用	相手国において経済的に困っている住民を支援することにより影響力を行使すること
8	サイバー・スパイ	サイバー空間内で、サイバー攻撃のための準備を行ったり、軍事情報、産業情報、社会情報などを入手すること
9	サイバー・オペレーション	サイバー空間において、相手国の行動を制限し、自国の利益になるようなサイバー攻撃を行うこと
10	領空侵犯	軍の有人機又は無人機などにより領空を侵犯し威嚇又は情報活動等を実施すること
11	領海進入	軍民を問わず領海、接続水域、EEZ に侵入を繰り返し既成事実化するなどして圧力をかけること
12	兵器拡散	相手国又はその周辺国に対する武器輸出などにより影響力を行使すること
13	軍隊の通常型／準通常型の作戦行動	通常戦力による国境侵犯等の限定攻撃のほか、準通常戦力による隠密の作戦で威嚇し、影響力を行使すること
14	準軍事組織（傀儡組織）	相手国内に存在する準軍事組織を代理戦力として活用し、内乱を生起させることなどにより相手国内を不安定にすること
15	軍事演習	各種規模の軍事演習を実施することにより、相手国及びその同盟国をけん制、威嚇すること
16	離散民族の影響工作への利用	相手国に所在している自国又は他国出身の民族を利用して社会不安定化のための工作を実施すること
17	文化団体やシンクタンクへの財政支援	相手国内の文化団体やシンクタンク等に公に又は隠密裏に資金を提供し影響力を行使すること
18	社会的・文化的分裂（民族、宗教、文化）の利用	相手国社会に内在する民族、宗教、文化等に起因する国内の文化的対立を利用し社会的分裂を画策すること

19	社会不安の増長	相手国内の様々な社会的対立や政府に対する不信感を煽ることによって社会不安を助長すること
20	社会の分極化、リベラル民主主義弱体化のため移民に関する言説を操作	相手国社会で移民に関する偏見や不安を生むように意見を操作し、極端な政治的意見を蔓延させて相手国社会を分断すること
21	行政（危機管理を含む）における脆弱性の利用	行政機関の災害、事故等への対応不備などに漬け込み、不信感を助長するとともに政府支持低下を画策すること
22	汚職の助長と悪用	汚職を煽ることで行政機関への信頼を低下させるとともに、自国に有利なように利用すること
23	法の閾値、行為者特定困難性、未整備部分及び曖昧性の利用	相手国の法律の欠陥や不備や曖昧性を悪用し、相手国に社会安定を助長すること
24	法的規制、プロセス、制度、議論の拡大利用	相手国政府が様々な事態に対応する際の法の不備、曖昧性、複雑性につけ込み有効な対処を阻害すること
25	インテリジェンス上の準備	合法・非合法の手段を用いて、相手国の脆弱性に関する情報を収集し、弱点を分析すること
26	隠密活動	隠密の工作人員等による暗殺、破壊活動、事故を起こす、デマを拡散させるなどの活動で社会的影響力を行使すること
27	浸透	相手国の政府、政党、行政機関、軍、有力企業等に協力者を送り込み又は獲得して影響力を行使すること
28	外交的制裁	相手国に対し直接外交上の不利益を強いるとともに、他の第3国に対し同様の措置を強要すること
29	ボイコット	相手国が国際機関や国際イベントに参加することに対するボイコットを行い外交的に孤立するよう画策すること
30	大使館及び大使館員の活用	大使館等の在外公館及び公館員を取引手段として使用するとともに、本来の外交目的外に悪用すること
31	混乱や対立的なナラティブの創出	相手国内に混乱や対立を生む、もしくは自国維持に繋がるナラティブを創出し、各種手段で拡散すること

32	国際関係上の取引材料としての移民の利用	外交的な取引材料として移民の流出、送り込み、通過、受け入れ、送還などの措置を利用すること
33	指導者や候補者の信用失墜	相手国の政治指導者やその候補者に関するデマ流布等により信用を失墜させること
34	政治的アクターへの支援	自国に有利な政治家や政党への資金面、政策面で支援すること
35	政治家および／または政府への強制・強要	各種手段を用いて、政治家や政府が自国に有利な政策を取るよう強制すること
36	政治的影響力のための移民の利用	移民問題の政治問題化を助長することにより、相手国の政治に影響力を行使すること
37	メディア・コントロール及び干渉	相手国メディアを直接傘下に入れる、もしくは各種手段で影響力を行使し、報道内容に介入すること
38	偽情報拡散とプロパガンダ	メディア・SNS・ロコミ等を活用して偽情報や悪意のある情報を広範囲に拡散すること
39	カリキュラムと学術界への影響行使	大学教員等学者に浸透し、自国のナラティブ浸透や相手国の文節助長のためカリキュラムを変更すること
40	電子戦 (GNSS 妨害及びなりすまし)	妨害電波やなりすまし信号を活用して、衛星経由を含む各種電波の妨害又は乗っ取りで混乱を作為すること
41	選挙介入	相手国の選挙において自国に都合の良い候補者が当選するよう活動を行うこと
42	生成 AI による影響工作	生成 AI を利用して相手国内に混乱や対立を引き起こすこと

対象地域と対象国

対象地域	対象国
大洋州	インド、インドネシア、カンボジア、シンガポール、スリランカ、タイ、韓国、中国、ネパール、パキスタン、バングラデシュ、東ティモール、フィリピン、ブータン、ブルネイ、ベトナム、マレーシア、ミャンマー、モルディブ、モンゴル、ラオス、北朝鮮、台湾
北米	米国、カナダ
中南米	アルゼンチン、アンティグア・バーブーダ、ウルグアイ、エクアドル、エルサルバドル、ガイアナ、キューバ、グアテマラ、グレナダ、コスタリカ、コロンビア、ジャマイカ、スリナム、セントビンセントおよびグレナディーン諸島、線とリストファー・ネービス、セントルシア、チリ、ドミニカ国、ドミニカ共和国、トリニダード・トバゴ、ニカラグア、配置、パナマ、バハマ、パラ歩合、バルバドス、ブラジル、ベネズエラ、ベリーズ、ペルー、ボリビア、ホンジュラス、メキシコ
欧州	アイスランド、アイルランド、アゼルバイジャン、アルバニア、アルメニア、アンドラ、イタリア、ウクライナ、ウズベキスタン、英国、エストニア、オーストリア、オランダ、カザフスタン、北マケドニア、キプロス、ギリシャ、キルギス、クロアチア、コソボ、サンマリノ、ジョージア、スイス、スウェーデン、スペイン、スロバキア、スロベニア、セルビア、タジキスタン、チェコ、デンマーク、ドイツ、トルクメニスタン、ノルウェー、バチカンハンガリー、フィンランド、フランス、ブルガリア、ベラルーシベルギー、ポーランド、ボスニア・ヘルツェゴビナ、ポルトガルマルタ、モナコ、モルドバ、モンテネグロ、ラトビア、リヒテンシュタイン、リトアニア、ルーマニア、ルクセンブルク、ロシア
中東	アフガニスタン、アラブ首長国連邦、イエメン、イスラエルイラク、イラン、オマーン、カタール、クウェート、サウジアラビアシリア、トルコ、バーレーン、ヨルダン、レバノン
アフリカ	アルジェリア、アンゴラ、ウガンダ、エジプト、エスワティニエチオピア、エリトリア、ガーナ、カーボベルデ、ガボン、カメルーン、ガンビア、ギニア、ギニアビサウ、ケニア、コートジボワール、コモロ、コンゴ共和国、コンゴ民主共和国サントメ・プリンシペ、ザンビア、シエラレオネ、ジブチジンバブエ、スーダン、セーシェル、赤道ギニア、セネガル、ソマリア、タンザニア、チャド、中央アフリカ、チュニジアトーゴ、ナイジェリア、ナミビア、ニジェール、ブルキナファソブルンジ、ベナン、ボツワナ、マダガスカル、マラウイ、マリ南アフリカ、南スーダン、モザンビーク、モーリシャスモーリタニア、モロッコ、リビア、リベリア、ルワンダ、レソト
全世界	リストなし
宇宙	リストなし